

**不登校児童生徒学習・居場所支援事業（区西部地域）委託
提案書作成要領**

提案書の様式

- ア 提出書類は、横書きで作成し、A 4 判ファイルに縦左 2 点穴開け綴じとしてください。
- イ ファイルの表紙には、本事業委託の名称、事業者名および正本・副本の別を付けてください。
- ウ 提出書類の項目ごとに、募集要領「9 提案書等の提出（4）提出書類」に記載した通し番号（アや①）および書類名を表記したインデックスを付けてください。
- エ 原則として、両面印刷としてください。ただし、資料の構成や分かりやすさの観点等により、必要に応じて片面印刷を使用することは可とします。
- オ 本文の文字サイズは 11 ポイント以上としてください。
- カ ページ番号を付番し、目次を作成してください。
- キ 表紙を含めて合計 30 ページ以内としてください。

提案書に記載すべき項目

1 運営方針

練馬区教育委員会は、不登校児童生徒への支援に対する国の考え方や児童生徒を取り巻く環境の変化などに対応するとともに、令和 3 年度から令和 4 年度にかけて実施した「練馬区不登校に関する実態調査」の結果を踏まえ、令和 5 年 8 月に「練馬区教育委員会 不登校対策方針」を改定しました。

本方針では、「児童生徒が将来的に精神的にも経済的にも自立し、豊かな人生が送れるよう、その社会的自立に向けた支援を行うこと」を不登校児童生徒への支援の目標に掲げ、取り組むこととしています。

上記を踏まえ、本事業を受託した場合の運営方針として、学習支援、進路学習支援、相談支援、居場所支援および体験的活動（行事を含む）について、どのような考え方で実施するか、総括的に記載してください。また、支援対象者の人権および意思を尊重する観点から、これらの支援の実施に当たり、児童生徒およびその保護者からの意見の把握（聴取）方法および支援の検討・改善への反映方法についても、具体的に記載してください。

2 実施体制

(1) 人員配置体制、支援員等の経験・資格

- ・指揮命令系統、本社（本部）との連絡体制、本社等による支援、各管理者の役割、区との連絡体制等について、体制図等を用いて具体的に記載して

ください。

- ・どのような経験・資格を有する業務責任者・支援員等を何人配置するのか、実施体制を記載してください。なお、学習支援、相談支援、居場所支援に係る業務にどの職員が従事するのかわかるように記載してください。
- ・従事者の急病等、不測の事態が発生した場合の実施体制についても触れてください。

(2) 研修体制

本事業の従事者に対し、どのような目的で、どのような研修を行い、スキルアップを図っていくのか、研修計画を具体的に記載してください。

募集要領別紙2「仕様書」「8 研修」を踏まえ、学習障害や自閉スペクトラム症等の発達障害に関する研修予定についても記載してください。また、「仕様書」別紙ア「情報の保護および管理に関する特記事項」を踏まえ、個人情報保護に関する研修予定についても、記載してください。

3 提案内容

(1) 学習支援

① 学習プログラム

「仕様書」参考様式1および2「学習プログラム」を用い、フリーマインド（小学生対象）およびトライ（中学生対象）の1週間の時間割を作成してください。

② 学習プログラムの内容

本事業の支援対象者は不登校児童生徒であり、フリーマインドおよびトライに入室する時期や学習に関する習熟度は一人ひとり様々です。

上記を踏まえて、どのようにして基礎学力の補充を目的とした学習支援を行っていくか、またそれにより期待される効果を具体的に記載してください。

(2) 進路学習

① 進路学習プログラム

「仕様書」参考様式3「進路学習プログラム」を用い、年間の集団および個別の進路学習支援計画を作成してください。

② 自己分析、志願申告書等の作成、面接対策等の内容

本事業の支援対象者は不登校生徒であり、トライに入室する時期や進路に関する準備状況は一人ひとり様々であるほか、様々な事情により、学校における進路指導を十分に受けることが難しい場合があります。

上記を踏まえて、集団および個別の進路学習支援の内容・使用する教材・期待される効果について記載してください。なお、自己分析、志願申告書等の作成、面接対策に関する支援の内容は必ず記載してください。

③ 進路に関する情報提供

例年多くのトライ生徒がチャレンジスクール、通信制高等学校を受験

します。進学先について、どのような情報を収集し、どのように支援対象者およびその保護者に情報提供を行うのか記載してください。

(3) 相談支援

支援対象者が不登校に至る理由や背景は一人ひとり異なります。

上記を踏まえて、支援対象者が抱える悩みや不安に対し、集団生活への適応や情緒の安定等を図るためどのように相談支援を実施していくか、具体的に記載してください。

(4) 体験的活動（行事活動を含む）

フリーマインドおよびトライでは、スポーツや調理実習、SST などの体験的活動を行っています。本事業の目的が不登校児童生徒の将来的な社会的自立であることを踏まえ、実施する体験的活動の目的や内容、期待される効果を具体的に記載してください。

(5) 居場所支援

募集要領別紙 1「施設レイアウト」に記載のフリースペースは、児童生徒が自由に過ごすことができる居場所として使用します。

本事業の支援対象者は不登校児童生徒であり、その状況や登室の目的、過ごし方の希望は一人ひとり様々です。これを踏まえ、当該スペースにおいてどのようなねらいで居場所支援を行うのか、また具体的な支援の内容および期待される効果について記載してください。

4 独自提案

上記に記載の内容以外で、貴団体の経験やノウハウを活かした独自の取り組みを行う場合はその内容を具体的に記載してください。